

第98号議案 財産の取得について

目次	ページ
1 財産の取得理由	1
2 購入機器の概要	1
3 購入機器の主な機能等	1
4 パソコンの用途について	2
5 指導者用パソコンの整備について	3
6 校務用パソコンの整備について	4
7 契約について	5
8 入札等結果	5～7

教育委員会

令和元年6月



1 財産の取得理由

小中学校におけるデジタル教材の活用による授業の充実を図るため、指導者用パソコンとしてノート型パソコンを1,704台、教職員の事務の効率化を図るため、校務用パソコンとしてデスクトップ型パソコンを1,518台、それぞれ新たに購入するもの。

2 購入機器の概要

(1) ノート型パソコン (指導者用パソコン)	小学校	1,189台
	中学校	515台
	合計	1,704台
(2) デスクトップ型パソコン (校務用パソコン)	小学校	993台
	中学校	525台
	合計	1,518台
(3) 周辺機器	キャリングバッグ	1,704個
	HDMIケーブル	1,374本
	マスタメディア用ハードディスク	18台
	ディスプレイ	1,518台

3 購入機器の主な機能等

(1) ノート型パソコン	1,704台
ア OS	Windows 10
イ CPU	
(ア) インテル Core i5 3.1GHz	1,136台
(イ) インテル Core i5 3.9GHz	568台
ウ メインメモリ	4GB
エ ハードディスク	
(ア) 500GB	1,136台
(イ) 1TB	568台
(2) デスクトップ型パソコン	1,518台
ア OS	Windows 10
イ CPU	
(ア) インテル Celeron 3.1GHz	927台
(イ) インテル Pentium 3.7GHz	591台
ウ メインメモリ	4GB
エ ハードディスク	500GB

4 パソコンの用途について

指導者用パソコン

授業などに関わる業務で使用(インターネットに接続される)

活用場面

- 1 授業での活用 (大型テレビで児童生徒へ提示)
 - ・ 国 語・・・デジタル教科書の音声教材を利用した朗読指導
 - ・ 算 数・・・図形の拡大提示や図形アニメーションの提示
 - ・ その他・・・インターネットを活用した NHK 放送教育番組
(全学年・全教科のコンテンツ有) の活用
- 2 教材の作成
 - ・ デジタル教科書コンテンツの確認
 - ・ パワーポイントで写真教材を作成
 - ・ 学習プリントの作成
- 3 その他
 - ・ 教育に関わる情報をインターネットで収集
 - ・ 外部機関とのやりとり
 - ・ 学校給食に関わる献立作成

校務用パソコン

校務に関わる業務で使用(インターネットに接続されない)

活用場面

- 1 統合型校務支援システムを利用して行う業務
 - ・ 学籍管理 (児童生徒基本情報の一元的管理)
 - ・ 出席管理 (児童生徒の日々の出欠管理)
 - ・ 成績管理 (成績処理機能)
 - ・ 学習者情報記録 (児童生徒の生活の様子の共有)
 - ・ 週案・時数管理 (週案や時数の管理)
 - ・ 保健管理 (児童生徒の成長・健康状態管理)
 - ・ 学校日誌 (学校日誌作成機能)
 - ・ グループウェア (教職員間の情報共有機能)
- 2 事務的処理
 - ・ 分掌処理、提案文書作成、各種調査回答

5 指導者用パソコンの整備について

現 状	課題と対策	整 備 後
<p>教室1台のノートPCと職員室に共用のデスクトップ型PC</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="174 422 537 694"> <p>教室</p>  <p>ノートPC (H25 賃貸借 PC を利用)</p> </div> <div data-bbox="548 438 907 614"> <p>授業において、教材提示用として利用。 → <u>授業がある間は、職員室へは持ち帰れない。</u></p> </div> <div data-bbox="548 630 907 917"> <p>職員室</p>  <p>※ デスクトップ型 PC (H21 購入 PC) とノート PC (H25 賃貸借) を利用。</p> </div> </div> <p>職員室に戻ると、インターネットができる共用のパソコンで教材作成。 → <u>授業用のデータの移動が煩雑。</u></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・賃貸借が満了するパソコン 1,613 台 ・平成21年度購入パソコン 211 台</p> <p style="text-align: right; font-size: 2em;">} 2,016 台</p> </div>	<p>課題と対策</p> <p>授業用ノートPCは教室設置となっていたため、教員が授業後に職員室に戻った際に、職員室情報系共用PC（デスクトップ型）利用が待ち状態となっていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員室共用PC 小学校 5.5 台/校 中学校 5.1 台/校 ・職員室の教職員数 【授業中】 小学校 5.4 人/校 中学校 11.3 人/校 【授業後】 小学校 19.5 人/校 中学校 20.2 人/校 <p style="text-align: center; font-size: 2em; color: blue;">➔</p> <p>授業で活用する授業用PCを整備しつつ、授業のない教職員も利用可能な共用PCを整備。</p>	<p>指導者用ノートPCを共用（シェアする）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1288 406 1646 694"> <p>教室</p>  </div> <div data-bbox="1668 422 2049 598"> <p>授業において、教材提示用として利用。 → <u>授業中でも職員室共用ノートパソコンで作業可能。</u></p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="1254 742 1612 917"> <p>職員室では、教材提示用PCとして教材作成ができる。 → <u>教材作成・利用が同じ環境でできて便利。</u></p> </div> <div data-bbox="1624 614 1982 917"> <p>職員室</p>  </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・共用パソコン 1,590 台 ・理科室用パソコン^{※1} 102 台 ・動作検証機、予備機 12 台</p> <p style="text-align: right; font-size: 2em;">} 1,704 台</p> </div> <p>※1 理科室には電子黒板を整備しており、専用のソフトウェアをインストールした電子黒板専用パソコンとして各学校に1台を整備。</p>
<p>【授業における指導者用パソコンの利用例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語…デジタル教科書の音声教材を利用した朗読指導 ・算数…挿絵の拡大提示や図形アニメーションの提示 ・社会…デジタル教科書による挿絵の拡大提示や収録動画の視聴 ・書写…運筆動画の繰り返し再生 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語…デジタル教科書による発音練習、英会話練習、英語による歌唱 ・総合的な学習の時間…情報検索のためのインターネット活用指導 ・その他…インターネットを活用したNHK放送教育番組（全学年・全教科のコンテンツ有）の活用も盛んに行われている。 	

6 校務用パソコンの整備について

現 状	課題と対策	整 備 後
<p style="text-align: center;">パソコンの配置</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>校長</p>  <p>校務用 102 台</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>副校長</p>  <p>校務用 9 台</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>教頭</p>  <p>校務用 106 台</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>教諭</p>  <p>校務用 1,702 台</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>養護</p>  <p>校務用 104 台</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>栄養</p>  <p>校務用 36 台</p> </div> </div> <p style="text-align: center;">【配置台数 2,084 台】 予備機 25 台含む ※インターネットに接続しないパソコン</p>	<p>事務職員、再任用時短職員、非常勤講師については校務用パソコンが整備されていないため、成績処理や校務支援システムによる情報共有ができない。</p> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">➡</p> <p>校務共用パソコンを整備することで、事務職員、再任用時短職員、非常勤講師が校務支援システムを利用できる。</p>	<p style="text-align: center;">パソコンの配置</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>校長</p>  <p>校務用 102 台 (73 台)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>副校長</p>  <p>校務用 9 台 (6 台)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>教頭</p>  <p>校務用 106 台 (76 台)</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>教諭</p>  <p>校務用 1,664 台 (1,137 台)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>養護</p>  <p>校務用 104 台 (75 台)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>栄養</p>  <p>校務用 37 台 (27 台)</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>共用</p>  <p>校務用 109 台 (109 台)</p> </div> <p style="text-align: right; margin-top: 10px;">※ () 内数字は令和元年度購入台数</p> <p style="text-align: center;">【配置台数 2,153 台】 予備機 22 台含む 令和元年度購入台数 1,518 台 (予備機 15 台含む) ※ 現状より 69 台増</p>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>事務情報系</p>  <p>校務用 107 台</p> </div> <p>※インターネットに接続するパソコン</p>	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">➡</p>	<p>※事務職員が校務支援システムを利用する場合は、共用の校務用パソコンを利用し、インターネットを利用する場合は、指導者用ノート型パソコンを利用する。</p>

7 契約について

地方自治法施行令第167条の5の2の規定に基づく制限付一般競争入札及び同法施行令第167条の2第1項第8号の規定に基づく随意契約を行い、(株)亀山電機、(株)イシマル及びNBC情報システム(株)と仮契約を締結している。

8 入札等結果

【入札等結果①】

件名	校務用・指導者用パソコン購入(その2)		
入札日時	令和元年5月22日 午前10時49分		
入札場所	長崎市役所本館4階入札室		
納入期限	令和2年1月10日	入札方式	制限付一般競争入札
	相手方名	入札金額(円)	結果
	(株)亀山電機	76,110,000	落札
	NBC情報システム(株)	138,620,400	
	富士ゼロックス長崎(株)	140,443,200	
	(株)イシマル	—	入札不参加
	扇精光ソリューションズ(株)	—	入札辞退
	(有)西九州メディア	—	入札辞退
	朝日通信建設(株)	—	入札辞退

※1 上記金額については、消費税額及び地方消費税額は含まない。

※2 仮契約金額 83,721,000円

【入札等結果②】

件名	校務用・指導者用パソコン購入（その1）		
入札日時	第1回 令和元年5月22日 午前10時59分 第2回 令和元年5月27日 午前9時10分		
入札場所	長崎市役所本館4階入札室		
納入期限	令和2年1月10日	入札方式	制限付一般競争入札
相手方名	第1回 入札金額（円）	第2回 入札金額（円）	結果
NBC情報システム（株）	132,559,800	105,993,400	
富士ゼロックス長崎（株）	134,299,800	119,368,400	
（株）亀山電機	—	—	無効 併願案件
（株）イシマル	—	—	入札不参加
扇精光ソリューションズ（株）	—	—	入札辞退
（有）西九州メディア	—	—	入札辞退
朝日通信建設（株）	—	—	入札辞退

※1 上記金額については、消費税額及び地方消費税額は含まない。

◎入札不調のため、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号（競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき）の規定を適用し、随意契約に移行

見積日時	令和元年5月31日 午後2時30分	
見積場所	長崎市役所本館4階入札室	
相手方名	見積金額（円）	結果
<u>（株）イシマル</u>	<u>82,189,900</u>	決定
NBC情報システム（株）	92,000,000	
富士ゼロックス長崎（株）	95,150,600	
（株）ヨシオカ	99,966,600	
扇精光ソリューションズ（株）	—	見積辞退
朝日通信建設（株）	—	見積辞退

※1 上記金額については、消費税額及び地方消費税額は含まない。

※2 仮契約金額 90,408,890円

【入札等結果③】

件名	校務用・指導者用パソコン購入（その3）		
入札日時	第1回 令和元年5月22日 午前11時9分 第2回 令和元年5月27日 午前9時18分		
入札場所	長崎市役所本館4階入札室		
納入期限	令和2年1月10日	入札方式	制限付一般競争入札
相手方名	第1回 入札金額（円）	第2回 入札金額（円）	結果
NBC情報システム（株）	122,016,000	97,484,500	
富士ゼロックス長崎（株）	123,616,800	103,709,000	
（株）ヨシオカ	125,129,700	111,106,500	
（株）亀山電機	—	—	無効 併願案件
（株）イシマル	—	—	入札不参加
扇精光ソリューションズ（株）	—	—	入札辞退
（有）西九州メディア	—	—	入札辞退
朝日通信建設（株）	—	—	入札辞退

※1 上記金額については、消費税額及び地方消費税額は含まない。

◎入札不調のため、地方自治法施行令第167条の2第1項第8号（競争入札に付し入札者がいないとき、又は再度の入札に付し落札者がいないとき）の規定を適用し、随意契約に移行

見積日時	令和元年5月31日 午後2時30分	
見積場所	長崎市役所本館4階入札室	
相手方名	見積金額（円）	結果
<u>NBC情報システム（株）</u>	<u>84,700,000</u>	決定
富士ゼロックス長崎（株）	85,802,000	
（株）ヨシオカ	91,494,000	
（株）イシマル		無効 併願案件
扇精光ソリューションズ（株）	—	見積辞退
朝日通信建設（株）	—	見積辞退

※1 上記金額については、消費税額及び地方消費税額は含まない。

※2 仮契約金額 93,170,000円